

第 49 回自然災害科学総合シンポジウム

「想定を越える大災害を踏まえた今後の防災について」

主 催 : 京都大学防災研究所自然災害研究協議会

日 程 : 平成 24 年 9 月 11 日 (火)

場 所 : キャンパスプラザ京都 4F 第 3 講義室

京都市下京区西洞院通塩小路下ル (TEL 075-535-9111)

JR 京都駅ビル駐車場西側・京都中央郵便局西側

http://www.consortium.or.jp/category_list.php?frmCd=14-0-0-0-0

参加費 : 無料

プログラム

9 : 30 ~ 受付

10 : 00 開会挨拶

自然災害研究協議会議長 寶 馨 (京都大学防災研究所教授)

10 : 00 ~ 12 : 15

【科学研究費補助金・特別研究促進費による突発災害調査研究平成 23 年度報告】

「2011 年霧島火山 (新燃岳) 噴火に関する総合調査」

研究代表者 中田節也 (東京大学地震研究所教授)

「2011 年東北地方太平洋沖地震に関する総合調査」

研究代表者 篠原雅尚 (東京大学地震研究所教授)

【自然災害研究協議会による調査報告】

「2011 年台風 12 号による紀伊半島豪雨災害突発調査」

研究代表者 松浦純生 (京都大学防災研究所教授)

13 : 00 ~ 14 : 30

【特別講演】

1) 東北大学災害科学国際研究所の活動

東北大学 真野 明教授

2) 九州地区における東シナ海での長周期振動に関する研究

鹿児島大学 浅野敏之教授

14 : 30-16 : 00

【平成 24 年度京都大学防災研究所重点推進型共同研究 (24-N01) 自然災害科学に関わる研究者・ステークホルダーとの協働による総合防災学の活用に関する研究】

「自然災害データベースの現況と活用に向けた今後の方向性」

鈴木信吾 (京都大学防災研究所助教)

「イタリア北部地震 (エミリア地震) における避難所と被災地医療体制についての調査: 日本との比較」

榛沢和彦 (新潟大学災害・復興科学研究所研究員)

16 : 00 閉会挨拶